令和７年度
アートプロジェクト
支援事業助成金について

Fukui Art Project

福井県交流文化部文化・スポーツ局文化課

助成金の趣旨

本県の地域文化の発信や新たな地域文化の創造、地域課題の解決に寄与することを目的に、県内各地で文化芸術を活用し、地域住民が担い手となり地域活性化に取り組む事業を支援する。

Fukui Art Project

助成金の内容

助成区分	助成対象	助成額	採択数	審査方法
特定プロジェクト支援	①チャレンジ枠 複数の文化団体や他分野と連携して企画実施する新たな文化芸術事業	２００万円 （１０／１０）	２件程度	プレゼン
	②インクルーシブ枠 障がいの有無にかかわらず参加・体験できる文化芸術事業	５０万円 （１０／１０）	３件程度	プレゼン
	③次世代育成枠 次世代を担う子どもの創造力や表現力を養う文化芸術事業			
	④担い手育成枠 文化芸術活動の担い手を育成する事業			
プロジェクト支援	新たな地域の文化創造に寄与する文化芸術事業	１５０万円 （２／３）	１０件程度	プレゼン
地域の魅力向上支援	①活動基盤強化枠 地域の魅力向上に寄与する継続的な文化芸術事業	５０万円 （１／２）	２５件程度	書面
	②活動活性化枠 既存事業に新たなチャレンジを盛り込んだ文化芸術事業	２０万円 （１／２）	５件程度	書面

※必ずしも希望額が助成されるわけではありません。審査の結果、不採択となる場合もあります。

※福井県の他の補助金等と重複はできません。１団体につき、１事業のみ応募が可能です。

令和７年度　アートプロジェクト支援事業助成金　概要

区分	内容	要件	対象となる事業例	助成額	採択数	審査
特定プロジェクト支援	**①チャレンジ枠** 複数の文化団体や他分野と連携して企画実施する新たな文化芸術事業	・文化芸術と他分野、他団体との連携により新たな価値や効果が期待できること	・アートを活用した地域の新たな観光コンテンツを創出する事業 ・他団体と連携し、新たな文化芸術を創造する事業	200 万 (10/10)	2 件程	プレゼン
	②インクルーシブ枠 障がいの有無にかかわらず参加・体験できる文化芸術事業	・障がいの有無にかかわらず、誰でも文化芸術に親しむことができる機会を創出すること	・障がいのある方や地域住民が一緒に創作ワークショップや交流を行う事業	50 万 (10/10)	3 件程	プレゼン
	③次世代育成枠 次世代を担う子どもの創造力や表現力を養う文化芸術事業	・文化芸術を活用して次世代を担う子どもの育成、地域における学びの機会の創出に貢献すること	・子どもや親子を対象にワークショップを行うアート教育、体験事業			
	④担い手育成枠 文化芸術活動の担い手を育成する事業	・文化芸術活動の担い手を育成し、主体的に活動を運営できる人材の育成に貢献すること	・地域の文化芸術活動の担い手を育成し、活動の持続化に取り組む事業			
プロジェクト支援	新たな地域の文化創造に寄与する文化芸術事業	・地域の文化資源を活用すること ・新たな地域文化の創出および地域課題解決に貢献すること ・地域住民、団体等との協働の事業であること ・県内外に発信する取り組みであること	・地域の文化資源を活用し、住民参加型でつくり上げる文化芸術イベント ・アーティストを招聘し、異なる視点から地域の新たな価値や魅力を発掘し、発信する事業	150 万 (2/3)	10 件程	プレゼン
地域の魅力向上支援	**①活動基盤強化枠** 地域の魅力向上に寄与する継続的な文化芸術事業	・地域の文化資源を活用すること ・地域の魅力向上、課題解決に貢献すること ・地域住民、団体等との協働の事業であること ・地域の魅力や価値を高め、県内外に発信する取り組みであること	・地域の歴史文化や自然、文化的資源の発掘や新しい視点や媒介を活用して継承・発展に取り組む事業	50 万 (1/2)	25 件程	書面
	②活動活性化枠 既存事業に新たなチャレンジを盛り込んだ文化芸術事業	・既存の活動（展覧会や発表会等）に新たに地域振興に関する取り組みを取り入れること	・継続的に実施している展覧会に、地元住民が参加型で制作した作品を展示する事業 ・団体の発表会を新たに学校や駅など身近な場所に広げて行うもの	20 万 (1/2)	5 件程	書面

※各事業とも、将来ビジョンが明確であり、次年度以降も継続的に取り組む内容であること

対象事業

地域の歴史、伝統芸能、美術、音楽など地域の文化資源を積極的に活用して実施する地域の魅力向上および地域の課題解決に寄与する事業で以下の要件を満たす事業。

- 地域住民、団体等との協働事業であること
- 地域の魅力や価値を高め、県内外に発信する取り組みであること
- 将来ビジョンが明確であり、次年度以降も継続的に取り組む内容であること

対象とならない事業例

- 所属・招聘アーティストの発表が中心で、地域や他分野との連携の要素がない事業（※）
- サークル、同好会等が行う習い事や稽古事等の講習会、発表会等（※）
- 宗教的活動、政治的活動
- 既に企画制作されたパッケージを購入した展示・公演等
- 展示物や制作物等の販売活動など営利を主な目的とするもの
- コンクール、コンテストを主な目的とするもの
- 国等の委託により実施する事業
- 慈善事業への寄付を主な目的とするもの

※新たなチャレンジを事業内容に盛り込む場合は、「地域の魅力向上支援－②活動性化枠」の対象となります。

助成金の対象期間

助成金支給決定日から
令和８年２月２８日（土）まで

【注意事項】

・本事業は単年度助成のため、今回の募集で採択を受けても、次年度以降の採択や助成金交付を保証するものではありません。

・助成金支給決定日よりも前に支払った経費および着手した経費は助成対象となりません。

・事業実施および支払等すべての手続きを期間内に完了してください。

・令和７年度の助成から数えて、同一の事業内容での助成回数は助成の区分に関わらず通算３回までとします。ただし、新たな資金獲得など積極的な取組みが見られる場合は、受給を認める場合があります。

助成対象経費

費　目	内　　容
制作費	作品等制作費、作品等実演費、賃借料（美術作品、機材等）等
報償費	企画・調査料、出演料、講師謝金、通訳謝金等
委託費	業務委託費（会場設営・撤去等）
使用料	会場使用料（付帯設備費含む）、会場設営費等
通信・運搬費	郵送料、通信費、道具・楽器等運搬費等
人件費	事務整理・会場整理等賃金、労災保険料等 ※本事業で臨時に雇用する場合
保険料	展示品保険、イベント保険等
旅費	出演者・講師等の交通費、宿泊費等
著作権料	著作権料およびその手続きに要する経費
広告・印刷費	ＨＰ制作費、ポスター・パンフレット等デザイン料、印刷費等
消耗品費	消耗品費等（1件3万円未満かつ複数購入する場合は、合計10万円未満）

助成対象とならない経費

（１）団体等の職員給与等人件費（社会保険料・通勤手当・期末手当等含む）
（２）団体等の維持管理費（事務所賃料、電話代、光熱水費、生活雑貨、
　　事務機器、文房具等の事務用品、ウェブサイト管理料等）
（３）先進事例等の視察に係る旅費
（４）航空・列車・船舶運賃の特別料金（グリーン車、ファーストクラ等）
（５）飲食費、交際費、レセプション費、タクシー料金、手土産代
（６）施設整備費
（７）事業が終了しても団体に残るもの（備品、楽器等）
（８）コンクール、公募展に係る賞金、副賞、記念品代（賞状、表彰盾は可）
（９）印紙代、各種手数料（振込手数料、入場券販売手数料、代引手数料等）
（10）有料で配布する図録等の印刷費
（11）クラウドファンディングの返礼品
（12）申請団体構成員にかかる経費（出演・出品料、謝礼、旅費等）など
（13）イベント来場者等へ無料配布するグッズや飲食類

審査方法

外部有識者による審査会において審査を行います。

区分	審査方法
特定プロジェクト支援および プロジェクト支援	**<u>プレゼンテーション審査</u>** ４月２７日（日）に開催する審査会で審査します。審査会では事業説明と質疑応答の場を設けますのでご出席ください。詳細は別途応募者にお知らせします。
地域の魅力向上支援	**<u>書面審査</u>** 提出された書類をもとに審査を行います。

審査項目

項目	審査ポイント
目的性	地域の文化資源を活用し、地域の魅力向上や地域の課題解決に取り組む内容か。課題解決に結びつく活動か。
計画性・継続性	事業スケジュールや予算に対する事業規模は適正かつ実現可能なものか。妥当な経費が計上されているか。担い手の確保・育成に取り組み、活動の継続性が期待できるか。
地域性	地域を巻き込んだ取り組みで、関連する団体や企業と協働して取り組む内容か。
話題性・創造性	様々な分野と文化芸術が協働し、新たな価値や効果が期待できる内容か。新たな取組みを取り入れ、活動の発展が期待できる内容か。

審査項目１

目的性

・地域の文化資源を活用し、地域の魅力向上や地域の課題解決に取り組む内容か。
・課題解決に結びつく活動か。

【実施計画書の対応欄】
・事業の概要
・事業の目的
・地域の魅力向上のための取り組み　など

審査項目２

継続性・計画性

・事業スケジュールや予算に対する事業規模は適正かつ実現可能か。
・妥当な経費が計上されているか。
・担い手の確保・育成に取り組み、活動の継続性が期待できるか。

【実施計画書の対応欄】
・事業スケジュール、成果目標、将来ビジョン
・事業運営の担い手の確保・育成のための取り組み
・収支予算　など

審査項目３

地域制

・地域を巻き込んだ取り組みで、関連する団体や企業と協働して取り組む内容か。

【実施計画書の対応欄】
- 事業の詳細
- 地域住民や団体、企業などと協働するため、どんな仕組みや工夫を行うか
- 本事業で連携する団体　など

審査項目４

話題性・創造性

・様々な分野と文化芸術が協働し、新たな価値や効果が期待できる内容か。
・新たな取組みを取り入れ、活動の発展が期待できる内容か。

【実施計画書の対応欄】
・事業の概要
・事業の詳細　など

スケジュール、事務手続き

【スケジュール】

1	募集期間	令和７年３月１５日（土）～４月１１日（金）
2	説明会	令和７年３月１５日（土）
3	審査会	令和７年４月２７日（日）県生活学習館
4	内定通知	令和７年４月下旬頃
5	支給申請	令和７年４月下旬～
6	支給決定	令和７年４月下旬～

【事務手続き】

1	応募者→県	：応募書類提出（原則メール提出）
2	県	：審査会で審査
3	県→応募者	：内定通知
4	応募者→事業団	：支給申請書提出
5	事業団→応募者	：支給決定通知
6	応募者	：事業実施

提出書類

下記書類を4/11（金）17時までにメールで提出

事業計画書

・事業内容を記載

収支予算書

・事業の積算内訳を記載
・対象経費、対象外経費を必ず確認
・収入計と支出計は必ず一致

その他

・団体の会則、定款および役員名簿
・活動実績がわかる資料（１つにまとめて提出）

※資料は全てPDFデータで提出してください

採択後・事業実施の注意点

１．ロゴマークの掲載

事業に関するポスター、チラシ、プログラム、ホームページなどに本助成制度のロゴマークを掲載してください。

Fukui Art Project

２．支払関係書類の収集

実績報告時に助成金対象経費の支払関係書類の写しを提出していただきます。

３．事業を変更・中止する場合

事業内容を変更または中止する場合、原則として変更承認申請書の提出が必要です。変更前に必ず事業団へ相談してください。